

宇部市こども計画に関する アンケート調査結果について

令和6年11月

宇部市こども計画策定スケジュール

令和6年									令和7年		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	(株)名豊と業務契約	アンケート調査票作成	アンケート調査	集計・分析		骨子案作成		素案作成	パブリックコメント	最終案作成	計画確定
			ワークショップ等の意見聴取	調査結果報告書等の作成							

アンケート調査（ニーズ調査）

- 子ども・子育て支援事業計画（子ども・子育て支援法）
 - ・・・第2期宇部市子ども・子育て支援事業計画（子育てプラン・うべ）（R2～R6）

〈アンケート調査の趣旨〉

この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市町村が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うもの

〈設問項目〉（例：小学生保護者用）

- (1) ご家族の状況について
- (2) 保護者の就労状況について
- (3) 学童保育クラブの現在の利用状況について
- (4) あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について
- (5) あて名のお子さんが病気の際の対応について
- (6) あて名のお子さんの不定期の保育サービスの利用について
- (7) 育児休業について
- (8) 子どもとの暮らしについて
- (9) こどもの権利について
- (10) ヤングケアラーについて
- (11) 子育て全般について

〈アンケート調査の実施〉

ニーズ調査（7/26発送～8/16回答期限）WEB回答・用紙回答

- ◆ 未就学児童保護者
753人回答（紙486通、WEB267通）／1,500人発送 50.2%
- ◆ 小学生保護者
795人回答（紙439通、WEB356通）／1,500人発送 53.0%

アンケート調査（ニーズ調査）

アンケート調査結果

調査項目	回答者	調査結果内容														
「こどもの権利」という言葉	小学生保護者	「名前は知っているが内容は知らなかった」 42.8% 「名前も内容も知っている」 34.2% 「知らない」 21.5%														
こどもの権利の中で特に大切だと思うこと	就学前保護者	「こどもが自分の考えを自由に言えること」 84.7% 「こどもが暴力や言葉で傷つけられないこと」 84.2% 「こどもと家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと」 76.2%														
こどもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分か	就学前保護者	<table border="1"> <tr> <td>そう思わない</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>そう思う</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10.4%</td> <td>29.0%</td> <td>29.0%</td> <td>22.6%</td> <td>7.7%</td> <td></td> </tr> </table>	そう思わない	1	2	3	4	5	そう思う		10.4%	29.0%	29.0%	22.6%	7.7%	
そう思わない	1	2	3	4	5	そう思う										
	10.4%	29.0%	29.0%	22.6%	7.7%											
「これまでに受けた乳幼児健診（乳児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診）」について	就学前保護者	「信頼がおけて安心できた」 52.7% 「医師の話が勉強になった」 21.9% 「決まりだから受けただけ」 19.0%														
子どもを虐待しているのではないかと思うことがあるか	小学生保護者	「いいえ」 65.0% 「何とも言えない」 22.4% 「はい」 12.3%														
あなたの身近に、ヤングケアラーと思われる子どもがいる家庭はあるか	小学生保護者	「ない」 51.9% 「わからない」 44.5% 「ある」 2.4%														
ヤングケアラーと思われる子どもがいる家庭に対し行ったこと。	小学生保護者	「何もしなかった」 47.4% 「相談にのった」 36.8% 「市の窓口や相談機関等に相談した」 15.8%														

アンケート調査（ニーズ調査）

アンケート調査結果

調査項目	回答者	調査結果内容
家庭内で喫煙している家族は	就学前保護者	「いる」 28.6% 「いない」 71.2%
お子さんが病気の際の対応	就学前保護者 (平日に幼稚園や 保育園など利用する方のみ)	「母親が休んだ」 65.9% 「父親が休んだ」 33.6% 「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」 26.8%
母親の就労状況 (自営業、家族従事者含む)	就学前保護者	「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」 44.4% 「働いていない」 27.9% 「パート・アルバイト等 (フルタイム以外の就労) 【月52時間以上】」 20.7% ※平成30年度調査と比較すると、「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」の割合が増加している。
〃	小学生保護者	「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」 44.5% 「パート・アルバイト等 (フルタイム以外の就労) 【月52時間以上】」 25.9% 「働いていない」 14.6% ※平成30年度調査と比較すると、「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」の割合が増加している。一方、「働いていない」の割合は減少している。
現在、定期的に利用しているサービスの利用状況	就学前保護者	「認可保育園」 39.0% 「幼稚園」 23.8% 「利用していない、利用希望はない」 18.1% ※平成30年度調査と比較すると、「認可保育園」の割合が増加している。
今後の利用希望 (継続利用も含む)	就学前保護者	「認可保育園」 40.0% 「幼稚園」 26.8% 「幼稚園の預かり保育」 15.8% ※平成30年度調査と比較すると、「認可保育園」「認定こども園」の割合が増加している。一方、「幼稚園」の割合が減少している。

アンケート調査（生活実態調査）

- 子どもの貧困対策計画（子どもの貧困対策の推進に関する法律）
 - ・・・第2期宇部市子どもの貧困対策推進計画（R4～R6）

〈アンケート調査の趣旨〉

子ども・子育て家庭の生活実態を把握し、効果的な子供の貧困対策を検討していくための基礎データとして、市の実情に応じた施策を講じるため

〈設問項目〉（例：中学2年生用）

- (1) あなたのことについて
- (2) あなたの「夢」について
- (3) あなたのふだんの生活について
- (4) 学校のことや勉強のことについて
- (5) あなたがふだん考えていることについて
- (6) 地域に関することについて
- (7) 子どもの権利について

〈アンケート調査の実施〉

生活実態調査（7/10発送～7/28回答期限）WEB回答原則

- ◆ 小学5年生
439人回答／1,315人発送 33.4%
- ◆ 中学2年生
406人回答／1,253人発送 32.4%
- ◆ その保護者
839人回答／2,568人発送 32.7%

アンケート調査（生活実態調査）

アンケート調査結果

調査項目	回答者	調査結果内容
過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料・日用品を買えないこと	保護者	「まったくなかった」 83.0% 「まれにあった」 10.4% 「ときどきあった」 4.9% 「よくあった」 1.5%
過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないこと	保護者	「まったくなかった」 83.9% 「まれにあった」 9.5% 「ときどきあった」 4.3% 「よくあった」 1.9%
お誕生日にお祝いをする	保護者	「している」の割合（ 98.9% ）が高くなっている。
1年に1回くらい家族旅行に行く	保護者	「経済的にできない」の割合（ 17.9% ）が高くなっている。
経済的理由のためにあなたの世帯にないもの	保護者	「新聞の定期購読（ネット含む）」 19.7% 「急な出費のための貯金（5万円以上）」 10.1%
お子さんを虐待しているのではないかと、思い悩んだことがあるか	保護者	生活困難層の周辺層で割合が 17.9% と高くなっている。
自殺を考えたことがあるか	保護者	生活困難層 11.6% （生活困窮層 14.7% 、周辺層 9.4% ） 非生活困難層 2.6%
子どもの権利で特に大切だと思うこと	小学生本人	「障がいのあるこどもが差別されないこと」 46.2% 「こどもが人種や性別、宗教などで差別されないこと」 39.9% 「こどもが暴力や言葉で傷つけられないこと」 37.6%
〃	中学生本人	「障がいのあるこどもが差別されないこと」 45.8% 「こどもが暴力や言葉で傷つけられないこと」 43.8% 「こどもが人種や性別、宗教などで差別されないこと」 41.6%

アンケート調査（生活実態調査）

アンケート調査結果

調査項目	回答者	調査結果内容				
将来の夢やつきたい職業があるか		「ある」			「ない」	
	小学生本人	79.5%			20.5%	
	中学生本人	51.2%			47.5%	
将来、どの段階まで進学したいか		「中学まで」	「高校まで」	「短大・高専・専門学校まで」	「大学・大学院まで」	「まだわからない」
	小学生本人	0.5%	11.6%	9.3%	37.1%	41.5%
	中学生本人	0.7%	18.5%	14.8%	39.9%	25.1%
学校の授業について		「いつもわかる」	「だいたいわかる」	「わかるときのほうが多い」	「わからないときのほうが多い」	「ほとんどわからない」
	小学生本人	37.4%	44.6%	10.3%	6.8%	0.9%
	中学生本人	23.9%	44.8%	17.2%	10.1%	3.0%
「自分のことが好きだ」と思う割合		「思う」			「思わない」	
	小学生本人	68.4%（生活困難層60.9%、非生活困難層73.6%）			31.7%（生活困難層39.1%、非生活困難層26.4%）	
	中学生本人	59.3%（生活困難層52.4%、非生活困難層64.9%）			40.2%（生活困難層46.1%、非生活困難層35.2%）	

アンケート調査（子ども若者意識調査）

- 子ども・若者計画（子ども・若者育成支援推進法）
・・・本市未策定

〈アンケート調査の趣旨〉

これからの子ども・若者についての施策を決めるための資料を作成するため、アンケート調査を実施

〈設問項目〉

- (1) あなたのことについて
- (2) 普段の生活について
- (3) 人間関係や悩み事について
- (4) 仕事について
- (5) 結婚について
- (6) 将来について
- (7) 自身について

〈アンケート調査の実施〉

若者意識調査（7/26発送～8/16回答期限）WEB回答・用紙回答

- ◆ 15歳以上39歳以下の市民

408人回答（紙211通、WEB197通）／1,500人発送 27.2%

アンケート調査（こども若者意識調査）

アンケート調査結果

調査項目		調査結果内容
次の①～④を選択した人は、全体 6.6% です。 ①「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する。」 ②「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」 ③「自室から出るが、家からは出ない」 ④「自室からほとんど出ない」	①～④のような状態になってからどのくらい経つか。	「7年以上」 29.6% 「6ヶ月未満」 22.2% 「3年～5年未満」 18.5%
	このようになったきっかけは。	「人間関係がうまくいかなかった」 37.0% 「妊娠した」 29.6% 「病気」 25.9%
あなたの学生時代、家族の中にあなたがお世話（ケア）をしている人はいます（した）か。		「いる・いた」 8.6% 「いない・いなかった」 90.7%
家族の中にあなたがお世話（ケア）をしている人がいる（いた）場合、生活にどんな影響がある（あった）か		「特に影響はない」 51.4% 「ストレスを感じている」 28.6% 「自分の時間が取れない」 20.0%
現在「勤めている（契約社員、派遣社員又はパート・アルバイト（学生のアルバイトは除く）」と答えた方	あなたは現在の雇用形態について不安なことはありますか。	「収入が少ない」 64.9% 「立場が不安定」 35.1% 「不安なことは無い」 19.3%
	あなたは、正社員として就職したいですか。	「したい」 50.9% 「このままでも良い」 49.1%（※1）
（※1）「このままでも良い」と答えた方	あなたが、現在の雇用形態のままでも良いと考える理由ではあるもの	「時間の融通がきくから」 71.4% 「あまり責任を感じずに済むから」 39.3% 「仕事以外にやりたいことがあるから」 32.1% 「主に家事や育児をしているから」 32.1%

アンケート調査（こども若者意識調査）

アンケート調査結果

調査項目		調査結果内容	
「派遣会社などに登録しているが、現在は働いていない」、「無職」と答えた人のうち	「あなたは現在、就職活動や進学のための勉強などをしていますか。」	「している」	38.9%
		「していない」	55.6%
配偶者がいない人のうち	「あなたは現在、仕事をしたいと思っていますか。」	「仕事をしたい」	44.4%
		「仕事をしたくない」	33.3%
あなたは現在、交際しているパートナーはいますか。	「いる」	20.7%	
	「いない」	77.2%	
あなたは、いつかは結婚して家庭を持ちたいと思いますか。	「はい」	57.5% (※2)	
	「いいえ」	33.0%	
(※2) 「はい」と答えた方	あなたが現在結婚について抱えている不安は	「適当な相手にめぐりあえるか」	56.1%
		「自分の自由な時間やお金をもてるか」	35.4%
		「収入が少ないこと」	25.6%
「こどもをもちたいと思わない」を選んだ方		「育児の心理的・肉体的負担が増えるから」	65.6%
		「子育てや教育にお金がかかるから」	50.0%
		「こどもがのびのび育つ社会環境ではないと思うから」	32.8%
宇部市が取り組む青少年や若者の政策にどんなことを望むか	いじめや虐待などの悩みを対面で相談できる窓口を充実する	「とても必要だ」	52.2%
	いじめや虐待などの悩みをLINEやチャットで相談できるようにする	「とても必要だ」	53.4%
	ヤングケアラーの若者が無理に家族をお世話しなくていいように、市による家事サービスや介護サービスを充実する	「とても必要だ」	53.2%

意見聴取①

UBE宇部市
未来を形作るまち

R6.8月作成

みなさんの声を聴かせてください

～子どもまんなか社会を実現するために～

こんなことを
やってほしい！

こんな
場所が
ほしい！

どのようにしたら宇部のまちは
もっと素敵になるでしょうか？
みなさんの自由な意見を未来の
宇部市に活かしていきます。



ご意見はこちらから
<https://logoform.jp/form/yujH/608805>

対象

小学1年生から39歳までの方で

- 宇部市内に住んでいる人
- 宇部市内の学校に通っている人
- 宇部市内の会社等で働いている人

お問合せ

宇部市 子育て政策課
TEL 0836-34-8566
FAX 0836-22-6051



※子どもまんなか社会とは、子どもや若者の視点に立ち、子どもにとって最善の利益を第一に考え、当事者の意見を政策に反映する社会ビジョンの事です。

子ども・若者からの意見募集



ウェブ番号1022799 更新日 2024年8月16日

印刷

大きな文字で印刷

あなたの声を聴かせてください！

どのようにしたら宇部のまちはもっと素敵になるでしょうか？将来も宇部に住み続けるためには何が必要でしょうか？宇部市のこどものための取組について、思っていること、感じていることなどがあれば、お気軽に声をお寄せください。この取組は、みなさんの声をきき、子どもや若者にとって一番良いことは何かを考えるためのものです。みなさんのひらめきと声は、未来を形づくる限りないエネルギーです。

応募できる人

小学校1年生から39歳までの、次の条件のいずれかにあてはまる人です。

- 宇部市内に住んでいる人
- 宇部市内の学校に通学している人
- 宇部市内の会社等に通勤している人

お聴きたい内容

みなさんからお聴きたい意見は、子どもや若者に関するものです。

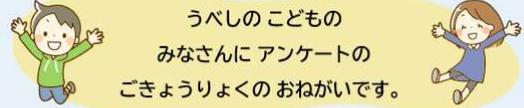
意見の記入例

- 公園について
近所の公園に設置している遊具が古く、数も少ない。新しい遊具を設置してほしい。
- 学校について
学校が古いので、きれいにしてほしい。
- こどもの居場所について
〇〇の場所あたりに夜間まで自習ができる場所がほしい。
- 少子化対策について
新婚世帯に〇〇の支援があると少子化対策になるのではないかな。
- 外国にルーツを持つ子どもたちについて
日本語による日常会話が十分にできない外国にルーツを持つ子どもが近所にいる。市が日本語の学習支援を行った方がよいのではないかな。

意見聴取②

ライフステージ	調査対象	実施場所
未就園児	本人	子育て支援センター 2 箇所
園児	本人	公立保育園 1 箇所 幼稚園 1 箇所
小学生	本人	学童保育クラブ 2 箇所
中学生	本人	若者ふりースペース
高校生	本人	
大学生	本人	山口大学医学部保健学科看護学専攻 生徒 78 人

〈未就園児・園児用の様式〉



うべしのこどもの
みなさんにアンケートの
ごきょうりょくのおねがいです。

いま うべしでは「うべし こどもけいかく」をつくっています。
このけいかくは うべしの こどもたちが しあわせに すごせるようにするために めざましくひょうを きめるものです。
こんかい みなさんに しつもんをします。
このしつもんは テストではなく なまえは わからないようになっています。みなさんが すなおに おもったことを そのまま こたえてください。
もじで こたえても えで こたえても いいです。
うべしを もっと よくするために みなさんの ごきょうりょくを よろしくおねがいします。

あなたは どんなことが すきですか？
もじや えで かいてみよう！